

立川市立新生小学校 授業改善推進プラン

<今年度重要項目>基礎・基本の定着

<中学年>指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

	児童の実態 (○よいところ ●課題)	具体的な授業改善策(今年度の重点)
国語	○文章を読んで、感想をもったり、交流して考えを広げたりすることができる。	・グループ学習や話し合いを通して、叙述を基にした色々な見方や感じ方を認める。
	●日常の場面で、習った漢字をすすんで使う児童が少ない。	・新出漢字、既習の漢字については、ドリル、ノートを使った学習、小テストの実施を行い、繰り返しの練習にも主体的に取り組めるようにする。
社会	○学習問題に対して興味をもち、学ぼうとする児童が多い。	・社会的事象に対して、自分の考えをもつ→映像を見る→ワークシートなどで確認するという一単位時間の学習の流れを繰り返し、知識の定着を図る。
	●資料から読み取る力に課題がある児童がいる。	・資料を基に読み取らせたいことを明確にし、読み取りの視点をしっかりとめさせる。 ・地図や電子教材を用いるなど、ICTを活用するとともに効果的な資料を用意し、内容を確認する機会を増やしていく。
算数	○課題に対し、意欲的に取り組もうとする児童が多い。	・分からないことを素直に伝えられる環境をつくり、個々に応じた指導をする。 ・視聴覚教材や具体物を用いて数学的活動の充実を図り、実感を伴って理解できるような指導をする。
	●特に文章題や単位換算、時刻と時間の問題を苦手とする児童が多い。	・問題を図式化するパターンを教えたり、日常生活で必要となる場面で時間について指導するようにし、意識して生活するよう声掛けをしたりする。
	●考えを説明することが苦手な児童が多い。	・相手に思いを伝える場を増やし、少数数での話し合いを重ねることで、数学的に表現したことを話すことに自信をつけさせる。
理科	○実験などに意欲的に取り組む。	・時間配分を工夫し、全員が問題解決の過程の中で観察・実験などに取り組めるようにしていく。
	●問題を見出す、予想を立てることを苦手とする児童が多い。	・「問題を見出す」場面では、どのような視点や表現の仕方で学習問題を作成したらよいかについて繰り返し指導する。 ・自分の考えが表現できるようイメージ図等を活用し、表現させる。
音楽	○表現・鑑賞共に音楽の活動に対する関心が高く、進んで学習に取り組める児童が多い。	・リズム表現などで、これまでに身に付けた知識や技能を生かして自分の思いを音楽で表現するように、歌唱や器楽でも「どのように演奏したいか」について個々の思いをもてるような学習展開にする。
	●リコーダーの演奏や歌唱表現に取り組む時間が少なく、技能面での個人差が大きい。	・様々な活動(リズム打ち、階名読み、階名唱など)で演奏の基礎・基本を押さえ、少ない時間でも音出しの確認ができるようにする。 ・一人一人の習熟を見届けられるようにし、個別指導を積極的に取り入れ、一人一人が表したい音楽表現を実現できるようにする。
図画工作	○作ったり表したりすることへの意欲の高い子が多く、自分の考えをもてる子が多い。	・楽しく創造活動に取り組めるために、自分のテーマを見付けられる題材を選び、興味をもって学習できるようにする。
	●作品を制作する進度に差がある。	・指示を理解することが難しい児童には、一緒に話しながらテーマを見付けられるようにしたり、次に何がしたいか聞き取りながら教師と一緒に制作したりする。また、鑑賞の時間を多めにとる。
体育	○体を動かすことが好きである。	・ウォーミングアップを確実にを行い、運動量を確保していく。
	●チーム競技などで作戦を立てる際の話合いなどが苦手な児童がいる。	・指導のポイントを共有できるように伝え、解決する課題と関連付けながらポイントについて話し合う時間を取る。
外国語活動	○学習した外国語でのコミュニケーションを楽しむ児童が多くいる。	・ALTと協力するとともに、タブレットPCを効果的に活用し、歌などの様々な活動を織り交ぜながら、外国語に親しめるようにする。
	●外国語での交流に消極的な児童もいる。	・児童への声掛けと共に、担任とALTとの連携を高め、ALTからの児童への働き掛けを増やす。